

契約締結時点における設計単価変更の取扱いについて
－取扱いの運用及び補足説明－

○ 運用・補足説明

- ① 本取扱いは、別添様式により、受注者から協議の請求を受けた場合に行うものとし、工事請負契約書第 54 条(補則)、工事請負契約書(単価)第 46 条(補則)及び、業務委託契約書第 28 条(契約外の事項)に基づき事務処理するものとします。なお、受注者が変更協議を請求できる期間は、当初契約締結日から起算し 30 日以内とします。
- ② 契約時点とは、当初契約締結日とし、変更請負代金額の算出にあたっては、その日の属する月の設計単価を用いるものとします。
- ③ 仙台市単価・水道局単価等とは、設計単価として用いるため、仙台市設計基準策定委員会が策定する単価、水道局給水部計画課で管理する単価及び、(一財)建設物価調査会、(一財)経済調査会が発刊する物価資料から策定した単価をいいます。
- ④ 受注者から請求があった日から概ね1ヶ月程度で変更契約を締結します。

○ 予定価格算出から変更契約までのイメージ

